

**【第21号内容】**

○コロナ感染症の終息にむけて  
○こさい高齢者プランより  
○アンケートから  
○シズケア＊かけはし

# 連携支援センター “縁” たより

～湖西であんきに暮ら住まい～

第21号  
2021年 6月

湖西市でも、高齢者の方々に対するコロナワクチンの接種が5月8日土曜日より医師会の先生をはじめとする皆様方のご協力のもとにはじめられています。

厚生労働省が4月30日に公表した「2020年労働災害発生状況」で、新型コロナウイルス罹患による福祉施設従事者の労災が1600件発生したことが分かり全企業の26.5%を占め福祉施設だけが突出して増えているそうです。この状況からも医療・介護に係る専門職の皆様が苦慮されている状況が明らかとなっております。市民がこの湖西であんきに暮らすことができるように多職種がさらに連携を深めていくことが重要となっています。

## こさい高齢者プラン(R3～R5)



住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される**湖西市版地域包括ケアシステム**を充実させ、高齢者ができる限り健康を維持しながら地域社会においても活躍し、仮に介護が必要となった場合でも住み慣れた家庭や地域において、安心して生きがいを持って住み続けられるまちを実現するために施策を推進してきました。

今後は、今までの施策の充実に加え、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「わが事」として参画し人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民1人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会を実現していくことが必要です。

**基本理念** ＊健やかで幸せないきいき高齢社会をめざして＊  
**テーマ** 「地域共生～“わが事”として参画する～」

### ＜地域包括ケアシステム重点施策＞

#### ①介護予防の重視

地域や社会とのつながりをもち“わが事”として自らが参加できるよう自立支援・介護予防・重度化防止を重視し、元気な高齢者を増やし健康寿命の延伸への取り組みを推進します。

#### ②生活支援体制の充実

「支え手」「受け手」との関係を超え、誰もが“わが事”として支え合える共生できる社会をめざし体制づくりを推進します。

#### ③認知症施策の充実

関係機関とのつながり、予防活動と本人家族の意見を取り入れた認知症施策を推進します。

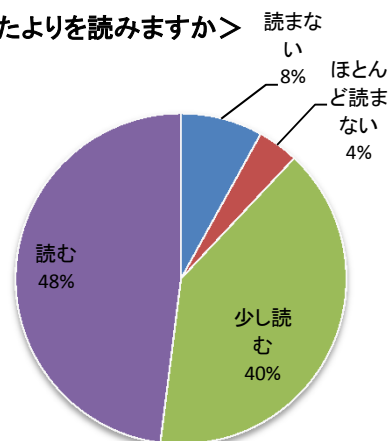
#### ④在宅医療と介護の連携充実

関係機関、多職種の連携強化を図り、在宅医療と介護連携事業を推進します。

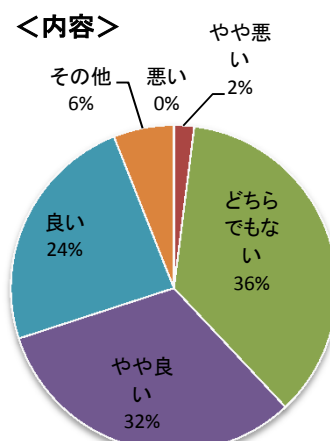
## 連携支援センター“縁”からのたより(メール)購読状況アンケート結果

皆様お忙しいなかアンケートにご協力いただきありがとうございました。 回収率(50/125 40%)

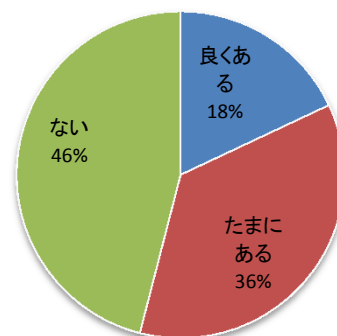
＜たよりを読みますか＞



＜内容＞



＜情報を活用＞



アンケートから、連携支援センター“縁”・お助けブックについてご存知でない専門職の皆様が多くおられることを知り、残念に思いますと同時に、もっと情報共有の場作りを考えていければと感じました。また“縁”たよりにつきましては、興味を持ってまずは購読していただけるよう、皆様のご意見を参考にしながら、掲載内容を考えていきたいと思っています。

今後ご意見につきましては湖西市在宅医療・介護連携推進協議会及びシズケア＊かけはし活用検討会議や連絡会等に提示し検討していければと思います。意見の中には、「お助けブック」や“縁”からのたよりやメールをご覧いただければ解決できるものも多々ございました。活用していただければ、幸いです。

### 「湖西市の在宅医療・介護 連携お助けブック」 ＊ 皆様、活用されていますか？ ＊

お助けブックの取り組みは湖西市の地域包括ケアシステム構築充実のための取り組みの1つです。湖西市の「在宅医療と介護の連携推進事業」を活用し、実施しています。

住み慣れたこの「湖西市で」「在宅で」暮らし続けたい...この思いを尊重し支える側の私たち専門職が“在宅なんて無理かも”と初めから決めてしまうことなく、本人・家族の思いを在宅医療・介護の専門職で支え実現しやすくするためにという思いからH30年度に作成されました。(改訂が重ねられ現在第4弾) 連携に必要な情報やルールが掲載されています。＜医師会・歯科医師会・薬剤師会の先生方にもご協力いただき往診や看取りについての対応力についても掲載＞

＊別冊 湖西市退院調整ルール＊は、多職種が連携していく中で入退院時の情報漏れや連携不足を無くすようなルールが必要ではないかとの意見から、湖西市医会及び地域包括支援センター・居宅介護支援事業所にアンケートの協力を頂き、湖西市在宅医療介護連携推進協議会にて検討されました。別冊社会資源については地域包括支援センターの協力のもと作成されています。

連携していくうえでのルールや皆様の知りたい情報が満載です。ぜひお読みいただき活用していただけたら幸いです。

### シズケア・＊かけはしについて

爆光包括様がお仲間になられます。登録されている場合、入職・退職者がおられましたら、ユーザ登録及び削除を行いますので連絡いただければと思います。アンケートより、①担当医師と連携する訪問看護師等へタイムリーに情報発信・情報共有できる情報通信システム等を活用した連絡手段の確保。②圏域内の介護・医療機関・薬剤師の方々と連絡体制を密にする連絡ノートがあると良い。等々のご意見がありました。シズケア＊かけはしについて知っていただければと思います。

連携支援センター“縁”(ゆかり)開設時間 月、火、木、金の9:00～16:00電話：053-576-4900(直通)FAX：053-576-1220  
◇関係者の皆様で共有したい情報、知りたい情報がありましたら当センターにご連絡下さい。メール：[kourei@city.kosai.lg.jp](mailto:kourei@city.kosai.lg.jp)

